

// 実施校募集! //



1 同一校内の通常級との 交流ワークショップ

特別支援学級と通常学級の
「交流アーティストワークショップ」を
インクルーシブ教育の一環として実施

ワークショップを通じて子どもたちが
<健常児>と<障がい児>という枠を超えて向き合える
「交流及び共同学習」の場づくりを行います。

ワークショップスケジュール例 ※日数は2～3日を想定

打合せ
(2回)

特別支援学級及び通常級担任・当NPOスタッフ、アーティストで内容を打合せ

子どもたちの様子や特徴、先生たちの要望などをヒアリング。三者間でどんな活動にするのかをすり合わせる。

1日目

特別支援学級ワークショップ (2コマ)

導入回として、まずは特別支援学級の児童がアーティストとの関係をつくり、活動に慣れていく。アーティストは子どもたちの特徴を掴み今後に活かしていく。

2日目

特別支援学級ワークショップ (1コマ) 特別支援学級 + 通常学級 交流ワークショップ (1コマ)

3日目

特別支援学級 + 通常学級 交流ワークショップ (1コマ) 特別支援学級ワークショップ (1コマ)

特別支援学級の児童が十分に活動に慣れ、自信をもって取り組めるようになったところで、通常学級との交流ワークショップを実施。特別支援学級の子どもが先行して体験していることをいかし、特別支援学級在籍児が通常学級への見本をみんなの前で披露する場合も。

同一校内の交流ワークショップの実施例 <https://x.gd/VsS8Z>
(芸術家と子どもたち WEB コラム)



2024 年度実施一覧 (同一校内の交流ワークショップ)

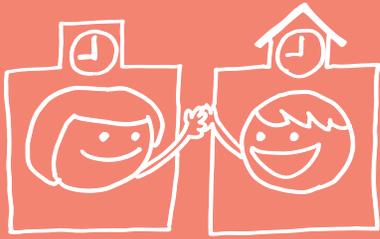
学校名	所在地	学級	人数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数
業平小学校	墨田区	特別支援学級	15	体育・生単	身体表現	青木尚哉	10～1	6
		通常学級 5年生 3クラス	93	総合				
谷原小学校	練馬区	特別支援学級	34	生活単元	身体表現	城俊彦	12～1	6
		通常学級 2年生 4クラス	120	体育				
吹上小学校	青梅市	特別支援学級	55※	体育	身体表現	長谷川暢	12	2
		通常学級 1年生 2クラス	50	体育				

※交流ワークショップ参加は1～2年生 19名

裏面あり→

2

他校の特別支援学級 / 学校との交流ワークショップ



限られた人間関係の中で生活しがちなので、
いろいろな人たちと交流できたら…

特別支援学級 / 特別支援学校の先生から
耳にすることが多い

この課題に向き合い、
子どもたちの交流や体験の機会をつくる目的で、
複数の学校の特別支援学級 / 学校による交流の機会を
計画します！

- **交流学校** 2～3校ごとに交流
- **実施日数** 各校3～7日間程度。うち、交流ワークショップは1～2日間程度を想定。
- **交流方法** 対面（オンラインも相談可）
- **学校の組合せ** 実施希望校と個別に連絡をとりながら、当NPO（芸術家と子どもたち）でマッチング。
ただし、交流希望相手先がすでにある場合はその旨、実施申込書に記載してください。
- **アーティスト** 複数校が同一アーティストで実施・交流する場合と、別々のアーティストで実施・交流する場合の2パターンを想定しています。

学校間の交流ワークショップの実施例 <https://x.gd/qJ9gi>
(2024年度発行 記録冊子)



2024年度実施一覧（他校の特別支援学級との交流ワークショップ）

学校名	所在地	学級	人数	教科・領域	ジャンル	アーティスト	実施月	日数	交流日数
業平小学校	墨田区	特別支援学級	15	体育・生単	身体表現	青木尚哉	10～1	5	1
外手小学校		特別支援学級	12	生単・音楽	身体表現	松岡大	11～12	3	
王子第一小学校	北区	特別支援学級	37	音楽・生単	身体表現	長与江里奈	9～2	6	1
滝野川小学校		特別支援学級	19	生活単元	身体表現	浅井信好	11～2	3	
赤羽小学校	北区	特別支援学級	35	生活単元	身体表現	仁科幸	9～12	6	1
浮間小学校		特別支援学級	36	音楽	音楽	若鍋久美子	10～12	2	

各校、各学級の要望を伺いながら、アーティストを選定し、ワークショップの内容や進め方を検討していきます。

また、全ての回においてワークショップ終了後、放課後などの時間に特別支援学級（及び通常学級担任）とアーティスト、当NPOスタッフでワークショップの振り返りと次回に向けての打ち合わせを実施します。

**交流ワークショップ
実施校募集！**